平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） １１５ ※記入不要	提案機関名	ＪＡあしがら

要望問題　キウイフルーツの人工受粉について

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

キウイフルーツの花粉の沢山取れる品種及びメス花より１週間ぐらい早く花の咲く品種を開発して欲しい。

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
研究対応区分	①研究所対応　②委託研究　③共同研究　④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（ ②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場 ） ⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場 ） ⑨自然環境保全センター

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	根府川試験場
部　　署：	
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）
キウイフルーツの雄花品種の選抜育成（平成１１年度）

対応の内容等

従来の雄品種「トリム」に代わる品種として、中国系４系統について調査した結果、いずれも「トリム」より１０～１４日早く開花することが分かりました。しかし、精選葯量が少ないのでトリム代替品種にするには課題は残りますが、補助品種としての利用は可能と考えられます。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	